

番組審議会 第648回

開催日 令和3年4月19日(月)

■委員の出席

委員総数 10名
出席委員数 10名

出席者

委員長	音 好 宏	
副委員長	中 江 有 里	
委員	江 澤 佐知子	尾 縣 貢
	萱 野 稔 人	喜田村 洋 一
	佐 藤 智 恵	長 嶋 有
	藤 原 帰 一	水無田 気 流

TBSテレビ

佐々木	社 長
渡 辺	常 務
伊佐野	常 務
岩 田	取締役
福 士	編成局編成部長
安 田	コンテンツ制作局長
片 山	コンテンツ制作局 バラエティ制作二部長
竹 永	コンテンツ制作局 バラエティ制作一部
中 山	編成考査局長
鈴 木	編成考査局視聴者サービス部長
天 野	番組審議会事務局長

■議事概要

1. 審議事項

- (1) 「本当のどこ教えてランキング」 4月4日（日）放送分
- (2) その他

2. 報告事項

- (1) 番組種別公表制度に基づく
10月から3月の放送実績について

3. 事務局報告事項

- (1) 視聴者からの声について
- (2) 次回審議会の議題及び日程について

【委員の主な意見】

（「本当のどこ教えてランキング」について）

□誰もが納得できるランキングは、最初からないことがわかった上で、それをあえてやっていることに、ある種の果敢なる挑戦を感じた。

□ランキングの定義が少し曖昧で、「現役声楽家の選ぶ本当に歌がうまい人」と「心動かされる人」は、そもそも違う。視聴者が求めるのは、心が動かされた、心に響いた歌であり、違和感があった。

□音程、リズム感、抑揚、表現力など、最近のアーティストたちにも公平な評価が下されていて、素晴らしいと思った。

□インターネットによるランク付けが広がり、玉石混合のランキングが非常に増えている。そんな中、プロだけが選んだということで、今のネット環境の中では、実はそうあるわけではない、ランキングを提示できた。

□アンケートに答えた190人の声楽家の中で、番組で解説したのは10人程度だった。もっといろんな意見を聞きたかった。

□声楽家のつける点数が、1位が10点で、10位が1点なのはわかった。しかしランク入りした歌手の点数が、何点だったのか知りたかった。

□生放送感が薄かった。ツイッターコメントは面白かったのですが、これをもっと生かせなかったのか。

□声楽家の経歴が、学歴だけで、評するに足る人かどうかの保証が、それだけだった。いろんな声楽家が一瞬でも歌っているシーンは、本当なら入れるべきだ。すごい人なのだとすることを担保した上で、そういう人たちが選んだという示し方をすべきだった。

□「奥歯まで開く」など、技術を評価する言葉がとても面白かった。声を出す仕事をする人の、肌感覚があらわれている。

□MCの方が、女性ゲストを“ちゃん”づけで呼び、男性ゲストを呼び捨てにしていたのは、ちょっと昭和的過ぎる。

□番組がスタートしてからすぐランキングが始まり、どう展開するのか最初よくわからないまま、引っ張っていた。もう少し早めに説明があってもよかった。

*TBSでは、番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。（TBSテレビ番組審議会事務局）